

ひがしひろしまし たかやまひとし
東広島市 高山等資料 仮目録

広島県立文書館

平成27年(2015)9月

凡 例

- 1 本目録には、東広島市 高山等資料を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(200203)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 227/1 200203 / 227 / 1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。集合形態をした資料の内訳を示す場合には、頭に“○”を付けた。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は()書きで表記した。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。多人数にわたるものは、適宜「他 名」と略記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

ひがしひろしまし たかやまひとし
東広島市 高山等資料 (請求記号 200203)

「東広島市原爆被害者の会」会長の高山等氏が収集した被爆・平和運動に関する資料。

出 所 高山 等

出所地名 広島県東広島市

役職等 「東広島市原爆被害者の会」会長など

分 量 266点

収蔵までの経緯 平成14年6月25日、原蔵者より寄贈(第1回分)。平成15年12月16日、および平成16年1月13日、原蔵者より寄託(第2回分)、平成21年3月23日、第2回分を原蔵者に返却。平成23年2月23日、一旦、返却した第2回分と追加資料(第3回分)を原蔵者より寄贈。但し、この時、第2回分のうちから数点除外されている(No.223, No.227/3, No.228/1)。

年 代 昭和20年8月6日～12月20日、昭和39年～平成12年。

歴史(沿革/履歴等) 寄贈者は、爆心地から約2キロ、学徒動員された広島市皆実町(現南区)の工場で被爆した。昭和37年(1962)頃から、被爆体験の聞き取りを始め、証言を英訳して昭和44年に冊子『広島追憶』を出版、海外の要人へ頒布した。頒布先から今日の広島について知らせてほしいという要望があり、被爆者から体験記を書いてもらう運動を展開し、山田広島市長や飯島広大総長、朝永振一郎氏、海外からもノエルベーカー氏(政治家、ノーベル賞受賞者)、トインビー氏(歴史学者)等からも「広島の実たす役割と人類愛の立場から何をなすべきか」について寄稿があったため、冊子を改訂増補、『広島追憶と今日』と表題も改めて、国連本部など海外へ幅広く送った。

内 容 No.1～218は、昭和20年8月6日から12月20日までに傷痍軍人広島療養所(現国立療養所広島病院)へ入院した被爆者218名のカルテ(非公開)。No.219以降は、高山等氏が出版した『ヒロシマ追憶』、『ヒロシマ追憶と今日』に掲載した手記や、平和のために被爆地の果たす役割について国内外から寄せられたメッセージの原文など。

参考文献 被爆者カルテについては、鎌田七男広島大学名誉教授等が、研究成果を平成21年(2009)6月7日の原子爆弾後障害研究会(広島原爆障害対策協議会主催)で発表し、鎌田七男等「「当時のカルテ」を用いた「AFIP返還被爆資料」の検証と急性期骨髄障害死亡例の臨床・病理学的検討」(『広島医学』63(4)、2010年4月、第50回原子爆弾後障害研究会 特集号)としてまとめた。その他、被爆体験記録『被爆四十周年 賀茂大地の声』(1986年、東広島郷土史研究会)、高山等編『ヒロシマ追憶(英文)』(1969)、『ヒロシマ追憶と今日』

利用上の注意 No.1～218の被爆者カルテは公開対象から除外しており、利用できない。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2015. 4.22記述/西村 晃)

(2015. 4.22記述/西村 晃)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
1~218	被爆者カルテ 公開対象外				218点
219	HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TO- DAY 237頁, 22.0×15.0, 英文『広島 の追憶と今日』, 切除された頁あり	1973. 3.	Hitoshi Takayama	刊本	1冊
220	HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TO- DAY (Revised Version) 333頁, 17.3×10.5, 英文『広島 の追憶と今日』(2回目の増補改訂小型版)	1979.	Hitoshi Takayama	刊本	1冊
221	HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TO- DAY A testament of peace for the world 278頁, 21.5×13.7, 英文『広島 の追憶と今日』(3回目の増補改訂版)	2000. 7.	Hitoshi Takayama	刊本	1冊
222	英文『広島 の追憶と今日』(出版の趣旨と 経緯・目次・寄稿文の概略など) ホッチキス綴じ, 英文『広島 の追憶と今日』の日本語版概要 (出版の趣旨と経過, 目次, 寄稿文 の概略, 元大統領等のメッセージ, 新聞記事), No.227/1と同一	2000. 4.		仮綴	1冊
224	HIROSHIMA IN MEMORIUM 47頁, 18.0×25.7, ホッチキス綴じ, 英文『広島 の追憶』, 被爆体験記3点, 写真, 被爆状況などを自費出版したもの, 丁間に高山等英文書簡1通あり	1969.	Hitoshi Takayama	刊本	1冊
225	[東広島八本松町・松翠苑原爆資料常設展 示室リーフレット] 3つ折		東広島市原爆資料保存推進 協議会	リーフ レット	1部
226	英文『広島 の追憶と今日』出版を支える募 金趣意書	昭和47.6.10	英文「広島 の追憶と今日」 支える会編者高山等	一紙	1枚
227	「広島 の追憶と今日」関係 No.1 『広島 の追憶と今日』の寄稿原稿や資料など, 227/3・6は欠番		高山等	ファイル	1冊
227/1	○[英文『広島 の追憶と今日』出版の趣旨 と経緯・目次・寄稿文の概略など) ホッチキス綴じ, 英文『広島 の追憶と今日』の日本語版概要 (出版の趣旨と経過, 目次, 寄稿 文の概略, 元大統領等のメッセージ, 新聞記事), No.222と同一	2000. 4.		仮綴	(1綴)
227/2	○原爆被爆者生活状況について 孔版, 5頁	1964.11.29	広島県原爆被害者団体協議 会	仮綴	(1綴)
227/4	○原爆忌補遺 「ヒロシマ」爆撃のミス テ リー ホッチキス綴じ, 雑誌「協和」P21~25	1971.11.	ゆんぐ ほるつ	仮綴	(1綴)
227/5	○原爆犠牲国民学校教師と子ども 追悼の 記 (原爆犠牲国民学校子どもへの追悼) 「原爆犠牲国民学校教師と子ども 追悼の記」P22~26		落合フミコ・三好茂	仮綴	(1綴)
227/7	○魔の放射能 被爆老人の苦悩 孔版, 自筆原稿 (原稿用紙, ペン書) あり		折手本一	一紙	(1枚)
227/8	○被爆者懇談集録 昭和四十二年十二月 46頁	昭和43. 4.20	海田町原爆被害者会	刊本	(1冊)
227/9	○[被爆体験記 「被爆者の苦悩は続いて いる」ほか] 孔版, 行成春子「被爆者の苦悩は続いている」, 折手本一「魔の放射能 - 被爆老人の苦悩」, 落 合フミコ「愛し子よ」, 名越謙蔵「息子は七才で死んだ - 原爆二世の死 - 」, 長岡千鶴野「胎内 被爆の子」			仮綴	(2綴)
227/10	○[男性と女性がベンチに座っている写真] モノクロ, アルバムから剥がしたもの			写真	(1枚)
227/11	○松本卓夫書簡 (寄稿英文の邦訳につい て) ペン書		松本卓夫 高山等様	便箋	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
227/12	○病床にありて ホッチキス綴じ, 原稿用紙使用, ペン書, 同一資料が2点		(西本シズノ)	仮綴	(2綴)
227/13	○慟哭の憤怨 ホッチキス綴じ, コピー		増宮益夫	仮綴	(1綴)
227/14	○あの日から ホッチキス綴じ, ボールペン書, 高山等宛書簡あり		特別養護老人ホーム「清鈴園」(崎本亀利)	仮綴	(1綴)
227/15	○妻文照書簡 封筒入, 封筒差出「在日本大韓民国居留民団広島地方本部事務局長妻文照」, 封筒宛名「広島県安芸郡船越町二五六五高山等様」	昭和47. 3. 7	高山様	一紙	(1通)
227/16	○原爆体験に根ざした平和教育 ホッチキス綴じ, 原稿用紙使用, ボールペン書, 高山等宛書簡あり		森下弘	仮綴	(1綴)
227/17	○〔原爆資料館の役割〕 ホッチキス綴じ, ペン書, 高山等宛メモ書・封筒合綴		広島平和記念資料館前館長 小倉馨	仮綴	(1綴)
227/18	○平和は人類の希望 ホッチキス綴じ, コピー, 高山等宛書簡あり		相原和光	仮綴	(1綴)
227/19	○ヒロシマとパールハーバー 原稿用紙使用, ボールペン書, 高山等宛封筒あり		庄野直美	仮綴	(1綴)
227/20	○遅れた戦死 原稿用紙使用, ペン書		医師原田東岷	仮綴	(1綴)
227/21	○〔西本シズコ寄稿文コピー〕 コピー		広島市千田町原爆病院西本シズコ	仮綴	(1綴)
227/22	○〔被爆体験記寄稿文〕 原稿用紙使用, ペン書			仮綴	(1綴)
227/23	○はしがき 便箋使用, 鉛筆書			仮綴	(1綴)
227/24	○〔Translation〕	1972. 5.31	広島市比治山公園原爆傷害調査委員会編集室 広島県安芸郡船越町高山等様	封筒	(1袋)
227/25	○〔英文『広島への追憶と今日』出版を支える会募金趣意書下書〕	1972.		一紙	(1枚)
227/26	○若木重敏書簡(原稿依頼引き受けの件)	.12.26	高山等先生	便箋	(1通)
227/27	○若木重敏葉書(依頼原稿の件)	昭和46.12.28	高山等先生	葉書	(1通)
227/28	○資料1(被爆者に関するメモ) ペン書と鉛筆書			仮綴	(2冊)
228	「広島への追憶と今日」関係 No.2 各国要人のメッセージの日本語訳文など11点, 228/1は欠番		高山等	ファイル	1冊
228/2	○ヒロシマ原爆に就いて思うことども(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		アーノルド・トレンビー(イギリス, 歴史学者)	仮綴	(1冊)
228/3	○〔バーバラ・レイノルズ夫人メッセージ〕(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		バーバラ・レイノルズ夫人(アメリカ, 平和運動家)	仮綴	(1冊)
228/4	○〔ホック夫妻のメッセージ〕(日本語訳文) 「基督教新報原稿用紙」使用, ホッチキス綴じ, ペン書		ホック夫妻(オーストラリア)	仮綴	(1冊)
228/5	○ヒロシマ - 不安と希望(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		インゲバーク・クスター夫人(西ドイツ, 新聞編集長)	仮綴	(1冊)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
228/6	○〔アイラ・モリスのメッセージ〕(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		アイラ・モリス(アメリカ, 小説・評論家)	仮綴	(1冊)
228/7	○〔ベエ・ゼーフェルトのメッセージ〕(日本語訳) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		ベエ・ゼーフェルト(スイス, キリスト教平和活動委員)	仮綴	(1冊)
228/8	○Hiroshima in Memoriumと現代(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		フィリップ・ノエル・ベーカー(ノーベル平和賞・政治家)	仮綴	(1冊)
228/9	○〔アナートル・ラボポート博士・ティボアパーサー博士のメッセージ〕(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		アナートル・ラボポート博士(カナダ, 心理学者)・ティボアパーサー博士(ハンガリー, キリスト教改革派主教)	仮綴	(1冊)
228/10	○朝永振一郎書簡(原稿送付の件) 封筒入, 湿式コピーの原稿あり		朝永振一郎 高山等様	便箋	(1通)
228/11	○〔ツエンクナーのメッセージ〕(日本語訳文) 原稿用紙使用, ホッチキス綴じ, ペン書		ツエンクナー(東ドイツ, 平和委員会書記)	仮綴	(1綴)
228/12	○英文『広島への追憶と今日』出版を支える募金趣意書 断簡とコピー1部	昭和47. 6.10	英文『広島への追憶と今日』出版を支える会編者高山等	一紙	(1枚)
229	「広島への追憶と今日」関係 No.3 各国要人から寄せられたメッセージの原文やコピーなど25点	(1971~1979)	高山等	ファイル	1冊
230	「広島への追憶と今日」関係 No.4 ファイルの背部分に「広島への追憶と今日 在日各国大使」とあり, 各国大使からの礼状・葉書など55点	(1973~1981)	高山等	ファイル	1冊
231	「広島への追憶と今日」関係 No.5 ファイルの背部分に「改訂『広島への追憶と今日』出版原稿」と記入したラベル貼付, 「英文『広島への追憶と今日』出版を支える募金趣意書」(1995年), 出版原稿, メッセージ, コピー, 写真(飯島宗一, 写真・平和記念式典・ユネスコ事務局長), 「海外の首相より広島市民に寄せられたメッセージ」など	(1979~2000)	高山等	ファイル	1冊
232	「広島への追憶と今日」関係 No.6 各国要人から寄せられたメッセージの原文など40点	(1973~1980)	高山等	ファイル	1冊
233	「広島への追憶と今日」関係 No.7 各駐日大使等から寄せられたメッセージの原文, 新聞切り抜きのコピー, 名刺など42点	(2000~2001)	高山等	ファイル	1冊
234	「広島への追憶と今日」関係 No.8 ファイルの背部分に「『広島への追憶と今日』改訂関係文」と記入したラベル貼付, (英文『広島への追憶と今日』出版の趣旨と経過, 目次, 寄稿文の概略・新聞切り抜き, 各国要人のメッセージ, 出版完成の礼状など	(2000)	高山等	ファイル	1冊
235	〔茶封筒1〕 封筒表にラベル「1」, 赤鉛筆書「8」あり	(1996)		茶封筒	1袋
235/1	○〔世界の核兵器〕(核保有疑惑国・核実験回数・核保有国の図表の写真)			写真	(1枚)
235/2	○ピースメッセージの資料提供先について コピー	1996. 1.26	ワールドピース・プレイヤーズサイティ・ジャパン 田中敞 高山等	一紙	(1通)
235/3	○「世界人類が平和でありますように」(83ヶ国語の文字)			一紙	(5枚)
236	〔茶封筒2〕 封筒表にラベル「2」, 鉛筆書「Words for peace・A Round-Table Conference, Photograph 1」あり			茶封筒	1袋
236/1	○〔被爆者を描いた鉛筆画のコピー〕			一紙	(2枚)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
237	〔茶封筒3〕 封筒表にラベル「3」,赤ボールペン書「1と6」,鉛筆書「ユネスコ事務局長・ローマ法王・国連事務総長写真」あり			茶封筒	1袋
237/1	○〔写真〕(ユネスコ事務局長)			写真	(1枚)
238	〔茶封筒4〕 封筒表にラベル「4」あり			茶封筒	1袋
238/1	○「ENOLA GAY AND AMERICAN CONSCIENCE」 ホッチキス綴じ		岡本三夫弘(広島修道大学教授)	仮綴	(1綴)
238/2	○高山等書簡(謝辞などの件) ホッチキス綴じ,文字が薄く,読めない箇所あり	2000. 2. 1	Rev,David l	一紙	(1通)
238/3	○ヒロシマピースグラウンド'97趣旨と応募規定のコピー 新聞切り抜きコピーあり			仮綴	(1綴)
238/4	○〔入院患者死亡者の疾病分類,年度別・年齢別分布など資料のコピー〕			仮綴	(3綴)
238/5	○〔英文原稿のコピーなど〕			仮綴	(10綴)
239	〔茶封筒5〕 封筒表にラベル「5」あり			茶封筒	1袋
239/1	○高山等書簡(元オーストラリア首相の写真の送付)(1999.8.6)など	2000. 3. 1	Rev,David L,Swain	一紙	(1通)
239/2	○PEACE DECLARAION	1999. 8. 6	Tadatoshi Akiba	一紙	(1枚)
239/3	○〔被爆資料展示写真〕 封筒入			写真	(2枚)
239/4	○〔人名辞典のコピーやメモ,封筒など〕			一紙	(5点)
240	〔茶封筒6〕 封筒表にラベル「6」,鉛筆書「市民の声・ローマ法王・平和宣言(栗栖さんの分は入っていない)」あり			茶封筒	1袋
240/1	○THE 50th ANNIVERSARY OF THE ATOMIC BOMBING		平岡敬広島市長	仮綴	(1点)
240/2	○DIARY OF ATOMIC BOMB SURVIVOR		讃岐照夫東広島市長	仮綴	(1点)
240/3	○A Voice From Hiroshima		原田康夫広島大学学長	仮綴	(1点)
240/4	○PEACE DECLARATION	1995. 8. 6	秋葉忠利広島市長	一紙	(1点)
240/5	○Appeal for Peace		Pope John Paul II	仮綴	(1点)
240/6	○Say 'No' to a Nuclear Holocaust 本文と新聞切抜きのコピーあり		福原照明広島医師会長	仮綴	(1点)
240/7	○Hiroshima Calling		中国新聞社栗栖武士郎	仮綴	(1点)
240/8	○A message from Hiroshima コピー	1995. 9. 1	中国新聞社栗栖武士郎	仮綴	(1点)
240/9	○FORWORD TO "HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TODAY" 写真と書簡のコピーあり		ユネスコ事務局長	仮綴	(1点)
241	〔茶封筒7〕 封筒表に「7」(ラベル),赤ボールペン書「4」あり			茶封筒	1袋

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
241/1	○〔The Memorial Serviceなど英文原稿のコピー〕 ホッチキス綴じ			仮綴	(1綴)
242	〔茶封筒8〕 封筒表にラベル「8」、封筒裏に鉛筆書「Chapter5」あり			茶封筒	1袋
242/1	○〔被爆者を描いた鉛筆画〕			一紙	(9枚)
243	〔茶封筒9〕 (1996. 9.) 封筒表にラベル「9」あり			茶封筒	1袋
243/1	○PART ONE(1) 「英文『広島への追憶と今日』の編集構想」、原稿、写真のコピーなど			スケッチブック	(1冊)
244	〔茶封筒10〕 封筒表にラベル「10」、鉛筆書「Previously in Blossom Memories」などと記入し抹消、中身なし			茶封筒	1袋
245	〔茶封筒11〕 封筒表にラベル「11」、黒ボールペン書「Photos」あり			茶封筒	1袋
245/1	○〔写真〕(Fukujun Kaku) 付箋に「Text Photo 40 Fukujun Kaku p.70」、写真に「社会部・水倉宛 川①」とペン書あり			写真	(1枚)
245/2	○〔写真〕(Fukujun Kaku) 245/1と同じ写真、付箋に「p.70 Text Photo 40 Fukujun Kaku」とあり、写真に「社会部・水倉宛 川①」とペン書あり			写真	(1枚)
245/3	○〔写真〕(原爆慰霊碑の前で核実験反対の標を掛けて座り込みする森滝市郎氏) 付箋に「Text Photo 43 MORITAKI p.82」とあり			写真	(1枚)
245/4	○〔写真〕(渡日治療在韓被爆者をお見舞いする橋本栄一氏) カラー、付箋に「Hasimoto 37」とあり			写真	(1枚)
245/5	○〔写真〕(修学旅行生に碑文の説明をしている江口保氏) 付箋に「37 Tamotu Eguti p.40」とあり、写真裏に中国新聞社の著作権を示す貼紙あり			写真	(1枚)
245/6	○〔写真〕(ローマ法王パウロII世をローマに訪問する高橋昭博氏) 付箋に「Text Photo 38 p.45 Akihiro Takahasi Papa J.P.II」とあり			写真	(1枚)
245/7	○〔被爆体験記原稿〕 原稿用紙使用、ホッチキス綴じ、ペン書、封筒入			仮綴	(1綴)
246	〔茶封筒12〕 封筒表にラベル「12」、鉛筆書「体験記(写真)」とあり(ただし写真なし)			茶封筒	1袋
246/1	○Burned to Be Burnig (How my experience changed my life) 被爆体験記の英訳文		坪井直	仮綴	(1綴)
246/2	○A Confession of Japanese Atomic-Bomb Victim Born in Korea 被爆体験記の英訳文		橋本栄一	仮綴	(1綴)
246/3	○The Importance of Relating What Has Happened 被爆体験記の英訳文		沼田鈴子	仮綴	(1綴)
246/4	○The Monster 被爆体験記の英訳文		江口保	仮綴	(1綴)
246/5	○ATOMIC BOMB VICTIM TAKAHASHI'S STORY 被爆体験記の英訳文		高橋昭博	仮綴	(1綴)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
246/6	○ Using the My Mother Gave Me For Peace 被爆体験記の英訳文		山岡ミチコ	仮綴	(1綴)
246/7	○ "Let There be Kindness and Peace" What I Learned From My Trials 被爆体験記の英訳文		郭福順	仮綴	(1綴)
246/8	○ PRAYER OF SECOND GENERATION ATOMIC BOMB SURVIVOR 被爆体験記の英訳文		吉岡昭宏	仮綴	(1綴)
246/9	○ The Mission of Survivors Fifty Years Later 被爆体験記の英訳文		伊東壮	仮綴	(1綴)
246/10	○ Word for Living "THE FUNDAMENTAL TRUTH OF LOVE OVER POWER" 被爆体験記の英訳文		森瀧市郎	仮綴	(1綴)
247	〔茶封筒13〕 封筒表にラベル「13」あり			茶封筒	1袋
247/1	○〔英文原稿のコピー〕 クリップ綴じ, No.240とNo.246の原稿の他飯島宗一広島大学長の序文あり			仮綴	(1綴)
247/2	○〔原稿執筆者の写真とその説明文の コピー〕 ホッチキス綴じ			仮綴	(1綴)
247/3	○〔写真の割付のコピー〕			仮綴	
248	〔茶封筒14〕 封筒表にラベル「14」, 鉛筆書「With Colorcast」あり			茶封筒	1袋
248/1	○〔挿絵の英文説明のコピーなど〕			仮綴	(1綴)
248/2	○〔被爆者を描いた鉛筆画のコピー〕			一紙	(3点)
248/3	○〔広島平和記念資料館に展示してある蠟 人形の写真のコピー〕			一紙	(1点)
249	〔茶封筒15〕 封筒表にラベル「15」, 鉛筆書「市民の声」あり			茶封筒	1袋
249/1	○ Say ' No' to a Nuclear Holocaust 原稿のコピー		福原照明広島医師会長	仮綴	(1綴)
249/2	○ A Voice From Hiroshima 原稿のコピー		原田康夫広島大学学長	仮綴	(1綴)
249/3	○ THOUGHTS ON 50TH ANNIVER- SARY OF THE ATOMIC Bombing 原稿のコピー		讃岐照夫東広島市長	仮綴	(1綴)
249/4	○ THE 50th ANNIVERSARY OF THE ATOMIC BOMBING 原稿のコピー		平岡敬広島市長	仮綴	(1綴)
249/5	○ A message from Hiroshima 原稿のコピー		中国新聞社栗栖武士郎	仮綴	(1綴)
250	〔茶封筒16〕 封筒表にラベル「16」, 鉛筆書「Mitsuo Okamoto」, 付箋「exchang another Okamoto's Coutri- bution」貼付あり			茶封筒	1袋
250/1	○ Enola Gay and American Conscience —A Reflection on Smithsonian Deba- cle 英文論文のコピー		岡本三夫	仮綴	(1点)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
251	〔茶封筒17〕 封筒表にラベル「17」、鉛筆書「体験記 写真」あり			茶封筒	1袋
251/1	○緒言（手書き原稿のコピー）		広島大学名誉教授・名古屋 大学名誉教授飯島宗一	仮綴	（1点）
251/2	○緒言（ワープロ原稿）		広島大学名誉教授・名古屋 大学名誉教授飯島宗一	仮綴	（1点）
251/3	○〔緒言の英訳原稿〕		広島大学名誉教授・名古屋 大学名誉教授飯島宗一	仮綴	（1点）
251/4	○高山等書簡（『広島を追憶と今日』の出版の打ち合わせ・原稿の翻訳について） 下書，封筒入	1996. 1. 9	Rev. Mrs, Robert & Elenor Cunningham	一紙	（1通）
251/5	○高山等書簡（『広島を追憶と今日』の出版の計画について） 下書	1996. 8.30	カニングハム先生	一紙	（1通）
251/6	○高山等書簡（『広島を追憶と今日』原稿の翻訳と出版についてアドバイスの依頼）	1997. 4.	カニングハム先生	一紙	（1通）
251/7	○高山等書簡（『広島を追憶と今日』のForewordの原稿英訳の依頼）	1997. 4. 6	カニングハム先生	一紙	（1通）
252	〔茶封筒18〕 封筒表にラベル「18」あり			茶封筒	1袋
252/1	○〔カラーポジフィルム〕（原爆ドーム）			ポジフィルム	（1枚）
252/2	○〔カラーポジフィルム〕（原爆の子の像）			ポジフィルム	（1枚）
253	〔茶封筒19〕 ラベル「19」、鉛筆書「資料 世界の声」あり			茶封筒	1袋
253/1	○Burned to Be Burnig (How my experience changed my life) 被爆体験記の英訳文，246/1と同一		坪井直	仮綴	（1綴）
253/2	○A Confession of Japanese Atomic-Bomb Victim Born in Korea 被爆体験記の英訳文，246/2と同一		橋本栄一	仮綴	（1綴）
253/3	○The Importance of Relating What Has Happened 被爆体験記の英訳文，246/3と同一		沼田鈴子	仮綴	（1綴）
253/4	○The Monster 被爆体験記の英訳文，246/4と同一		江口保	仮綴	（1綴）
253/5	○ATOMIC BOMB VICTIM TAKA-HASHI'S STORY 被爆体験記の英訳文，246/5と同一		高橋昭博	仮綴	（1綴）
253/6	○Using the My Mother Gave Me For Peace 被爆体験記の英訳文，246/6と同一		山岡ミチコ	仮綴	（1綴）
253/7	○“Let There be Kindness and Peace” What I Learned From My Trials 被爆体験記の英訳文，246/7と同一		郭福順	仮綴	（1綴）
253/8	○PRAYER OF SECOND GENERATION ATOMIC BOMB SURVIVOR 被爆体験記の英訳文，246/8と同一		吉岡昭宏	仮綴	（1綴）

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
253/9	○The Mission of Survivors Fifty Years Later 被爆体験記の英訳文, 246/9と同一		伊東壮	仮綴	(1綴)
253/10	○Word for Living "THE FUNDAMENTAL TRUTH OF LOVE OVER POWER" 被爆体験記の英訳文, 246/10と同一		森瀧市郎	仮綴	(1綴)
253/11	○『広島追憶と今日』出版用の資料(研究論文のコピー)			仮綴	(2綴)
253/12	○『広島追憶と今日』出版用の資料(Friend Journal1982.11.1号のコピー「今, この世界に...核の保有」)			一紙	(1枚)
253/13	○『広島追憶と今日』出版用の資料(朝日新聞社「MAPO OF NUCLEAR WEAPON」のコピー)			一紙	(1枚)
253/14	○『広島追憶と今日』出版用の資料(「世界人類が平和でありますように」83ヶ国語の文字)			仮綴	(1綴)
253/15	○『広島追憶と今日』出版用の資料(核実験の写真のコピー)			一紙	(1枚)
254	〔茶封筒20〕 封筒表にラベル「20」			茶封筒	1袋
254/1	○〔写真アルバム〕(『広島追憶と今日』に掲載する人物などの写真) 付箋に「HIMAT Chap.1~5 Photos No34~78」とあり			アルバム	(1冊)
255	〔茶封筒21〕 封筒表にラベル「21」, 赤ボールペン書「3」, 鉛筆書「Guide to the Photographs」あり			茶封筒	1袋
255/1	○〔写真アルバム〕(『広島追憶と今日』に掲載する人物などの写真) 付箋に「HIMAT Chap.4・7 Photos No79~90」とあり			アルバム	(1冊)
255/2	○〔平和アピール〕 クリアファイル入り	昭和56. 2.25	ローマ法王ヨハネ・パウロII世	仮綴	(1冊)
255/3	○防衛召集待命者心得 カラーコピー, ラベル「24/2」貼付			一紙	(1枚)
255/4	○〔東広島八本松町・松翠苑原爆資料常設展示室リーフレット〕 3つ折		東広島市原爆資料保存推進協議会	リーフレット	(1枚)
255/5	○〔出版原稿のコピー〕			仮綴	(1綴)
255/6	○〔遺品資料・所蔵図書目録〕 コピー			仮綴	(3点)
255/7	○〔病床にありて〕 冊子のコピー		(西本シズコ)	一紙	(1枚)
256	〔茶封筒22〕 封筒表にラベル「22」, 「広島会議関係資料」と書かれた袋あり			茶封筒	1袋
256/1	○ヒロシマ会議・要項	1970.11.29 ~.12. 2	ヒロシマ会議委員会	仮綴	(1綴)
256/2	○ヒロシマ宣言 活版, 12頁	1970.	ヒロシマ会議	刊本	(1冊)
257	〔茶封筒23〕 封筒表にラベル「23」, 付箋に「EXTRA PHOTOS」とあり, 出版に使用した写真			茶封筒	1袋

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
257/1	○〔写真〕(沼田鈴子氏) 付箋に「Numata」とあり			写真	(1枚)
257/2	○〔写真〕(第二回ヒロシマ平和講座 ヒロシマ被爆二世の会集合写真) 付箋に「Masahiro Yosioka」とあり			写真	(1枚)
257/3	○〔写真〕(岡本三夫氏・森瀧市郎氏) 付箋に「Okamoto + Moritaki」とあり			写真	(1枚)
257/4	○〔写真〕(福原照明氏) 付箋に「Fukuhara」とあり			写真	(1枚)
257/5	○〔写真〕(平和記念式典で挨拶する平岡市長) 付箋に「Hiraoka」とあり			写真	(1枚)
257/6	○〔写真〕(坪井直氏) 付箋に「Sunao Tuboi」とあり			写真	(1枚)
257/7	○〔写真〕(Siegmond Schmidt氏) 付箋に「Schmidt」とあり			写真	(1枚)
257/8	○〔写真〕(橋本栄一氏) 付箋に「Eiichi Hashimoto」とあり			写真	(1枚)
257/9	○〔写真〕(修学旅行生に碑文の説明をしている江口保氏) 付箋に「Tamotu Eguti」とあり			写真	(1枚)
257/10	○〔写真〕(原爆慰霊碑の前で核実験反対の標を掛けて座り込みをする森滝市郎氏) 付箋に「Itiro Moritaki」とあり			写真	(1枚)
257/11	○〔写真〕(核実験の写真) 裏に中国新聞社写真部の著作権についての注意書あり			写真	(1枚)
257/12	○〔写真〕(核実験の写真) 裏に中国新聞社写真部の著作権についての注意書あり			写真	(1枚)
257/13	○〔写真〕(広島平和公園慰霊碑後から原爆ドームを望む) 付箋に「広島平和公園」とあり			写真	(1枚)
257/14	○〔写真〕(原爆の子の像) 付箋に「7」とあり			写真	(1枚)
257/15	○〔写真〕(被爆の実相とその後遺・被爆者の実状に関する国際シンポジウムで発表する伊東壮氏) 付箋に「Itoh」とあり			写真	(1枚)
257/16	○〔写真〕(山田節夫広島市長) 付箋に「Mayor Yamada」とあり			写真	(1枚)
257/17	○〔写真〕(座っている少女) 付箋に「1 Yuko」とあり			写真	(1枚)
257/18	○〔写真〕(被爆した袋町小学校の内部) 付箋に「Inside the Fukuro-Machi Primary School」とあり			写真	(1枚)
257/19	○〔写真のコピー〕(被爆した広島駅構内) 付箋に「Hiroshima Station ②」とあり			一紙	(1枚)
257/20	○〔写真〕(広島赤十字病院) 付箋に「⑧」とあり			写真	(1枚)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
257/21	○〔写真〕(行成春子氏ほか) 2枚の写真がくっついて剥離できない状態,1枚目の裏に鉛筆書「p153 ⑩」,2枚目の裏に鉛筆書「被爆者の苦悩は続いている 行成春子 p150」・ボールペン書「⑦」・赤ボールペン書「原爆体験記(行成春子)」とあり			写真	(1枚)
257/22	○〔本の写真部分の切り抜き〕(被爆者のお見舞い) 付箋に「9」とあり			一紙	(1枚)
257/23	○〔本の写真部分の切り抜き〕(慰霊碑参拝) 付箋に「④」とあり			一紙	(1枚)
257/24	○〔写真〕(栗栖武士郎氏) 封筒入,封筒表に「Takeshiro kurisu」付箋に「Kirisu」とあり			写真	(1枚)
257/25	○〔写真〕(平和公園で小学生に被爆体験を語る山岡みちこ氏) 封筒入,封筒表に「p.67 Michiko Yamada」とあり			写真	(1枚)
258	〔茶封筒24〕 封筒にラベル「24」,付箋に「Photographic Record:HIROSHIMA REMEMBERS Photos:1~35 Pages:7~32」とあり			茶封筒	1袋
258/1	○〔写真アルバム〕(『広島追憶と今日』に掲載する被爆後の風景・核実験・平和記念式典・慰霊碑・平和記念資料館の展示などの写真)			アルバム	(1冊)
259	[英文図書「広島追憶と恐」出版案内・水仙分] 活版,日本語版・英語版各1枚		(出版を支える会高山等)	括	1括(2枚)
260	海外の首相より広島市民に寄せられたメッセージ ホッチキス綴じ		英文「広島追憶と今日」 出版を支える会高山等	孔版	1冊
261	〔原爆死没者慰霊碑から見た原爆ドームの写真のコピー〕 封筒入			一紙	1枚
262	〔袋〕			袋	1袋
262/1	○〔『HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TODAY』(1973年版)のコピー(体験記の部分など)と使用した人物などの写真36枚〕 ホッチキス綴じ,写真は綴じに挟込み			仮綴	(1綴)
262/2	○〔写真〕(広島女学院原爆死没者慰霊碑)			写真	(1枚)
262/3	○〔『HIROSHIMA IN MEMORIAM AND TODAY』(1973年版)p.131~p.188を切り取ったものと使用した写真3枚〕 写真は各頁にクリップ綴じ			括	一括
262/4	○〔写真〕(似島学園) 写真裏にペン書「S27 A109-32」,鉛筆書「p.149」あり			写真	(1枚)
263	〔レイアウトシートと写真〕 写真は袋に入れ,シート裏に貼付			袋	1袋
263/1	○〔レイアウトシートと被爆者の絵写真7枚〕			一紙	(1枚)
263/2	○〔レイアウトシートと広島平和記念資料館展示品の写真4枚〕 鉛筆書「(15)(16)」			一紙	(1枚)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
263/3	○[レイアウトシートと広島平和記念資料館に展示してある被爆者の写真10枚] 鉛筆書「(17)・(18)」			一紙	(1枚)
263/4	○[レイアウトシートと被爆者の写真13枚] 鉛筆書「(19)・(20)」			一紙	(1枚)
263/5	○[レイアウトシートと被爆者の遺骨の写真1枚] 鉛筆書「(19)・(20)」			一紙	(1枚)
263/6	○[レイアウトシートと被爆後の広島市街の写真12枚] 鉛筆書「(21)・(22)」			一紙	(1枚)
263/7	○[レイアウトシートと被爆後の広島市街の写真1枚] 鉛筆書「(23)・(24)」			一紙	(1枚)
264	各種保存資料 一部			紙ファ イル	1点
264/1	○委託販売契約書(英文広島の追憶と今日)	昭和58.10.12	東広島市八本松町高山等・広島平和文化センター理事 長河村盛明	一紙	(1通)
264/2	○ヒロシマ会議収支決算書	1970.	ヒロシマ会議委員会事務局	活版	(1冊)
264/3	○[写真](原水爆禁止広島大会の様子)			写真	(1枚)
264/4	○若木重敏書簡(紫綬褒章受章の祝辞への礼状) 封筒入	昭和47.12.	横浜市港北区若木重敏 広 島県安芸郡船越町高山等殿	一紙	(1通)
264/5	○市東礼次郎書簡(『広島の追憶と今日』送付への礼状) 封筒入	昭和48. 6.20	東京都北区市東礼次郎 広 島県安芸郡船越町高山等様	一紙	(1通)
264/6	○井上孝治朗書簡(『広島の追憶と今日』送付へのお礼と書物・書類返送の件) 封筒入	昭和48. 4. 7	東京都港区井上孝治郎 広 島の追憶と今日出版を支える会御中	便箋	(1通)
264/7	○中村一夫書簡(『広島の追憶と今日』送付への礼状) 封筒入	昭和48. 5. 3	千葉市中村一夫 広島県安 芸郡船越町高山様方「広島 の追憶と今日」出版を支える会高山等様	便箋	(1通)
264/8	○伊藤良二葉書(『広島の追憶と今日』恵送への礼状)	昭和48. 4. 6	新宿区袋町ユネスコアジア 文化センター伊藤良二 英 文「広島の追憶と今日」出 版を支える会御中	葉書	(1通)
264/9	○文芸春秋出版部葉書(『広島の追憶と今日』日本版出版見送りの件)	1973. 5. 7	文芸春秋出版部 広島県安 芸郡船越町高山等様	葉書	(1通)
264/10	○森田寛葉書(『広島の追憶と今日』恵贈への礼状)	1973. 4.10	広島県教育委員会指導課森 田寛 安芸郡船越町高山等 様	葉書	(1通)
264/11	○注文書(Hirosima in Memoriam and Today1冊注文)	1974. 1.16	日本出版貿易株式会社仕入 部書籍課 広島県安芸郡船 越町高山等殿	葉書	(1通)
264/12	○中本一登書簡(各教育事務所へ募金趣意書送付の件) 封筒入, 教育事務所ごとの募金趣意書の送付枚数を書いたメモあり	昭和47. 6. 8	海田教育事務所中本一登 高山等様	一紙	(1通)
264/13	○[新聞切り抜き](朝日新聞 歴史の理解から世代間の共感を アーノルド・J・トインビー)	昭和48. 9.16		一紙	(1枚)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
264/14	○[『広島の追憶と今日』出版呼びかけ人依頼者関係書類] ビニール袋入, 呼びかけ人・発起人依頼者のメモ書, 「呼びかけ人」の引き受けた承の返信葉書の綴など	(1972.)		袋	(1袋)
264/15	○[『広島の追憶と今日』出版に関する英文書簡ほか] ビニール袋入	1977.		袋	(1袋)
264/16	○[『広島追憶と今日』出版に関する資料・原稿・メモほか] ビニール袋入	(1972~1973)		袋	(1袋)
264/17	○[『広島追憶と今日』送付への礼状ほか] Edward M. Kennedyの礼状ほか	1973.		クリアファイル	(1点)
264/18	○[新聞切り抜きコピー](朝日新聞 原爆慰霊碑文英語版展示) クリアファイル入	昭和63.10.19		コピー	(1点)
264/19	○[『広島追憶と今日』出版に関する英文書簡ほか] ビニール袋入	(1977.)		袋	(1袋)
265	[湯川秀樹の草木染め蠶けつの礼状コピー] クリアファイル入	昭和48. 4.25	京都市左京区湯川秀樹 島市江波東三田嘉一様	広 一紙	1通
266	[出版物寄贈礼状と「日本全国書誌」表紙のコピー] クリアファイル入	平成16.12.21		一紙	1枚
267	[新聞切り抜きコピー](毎日新聞 行ってみよう平和・戦争博物館 東広島市原爆被爆資料館常設展示場) クリアファイル入, 同一のもの2部あり	平成10.10.28		一紙	1括(2枚)